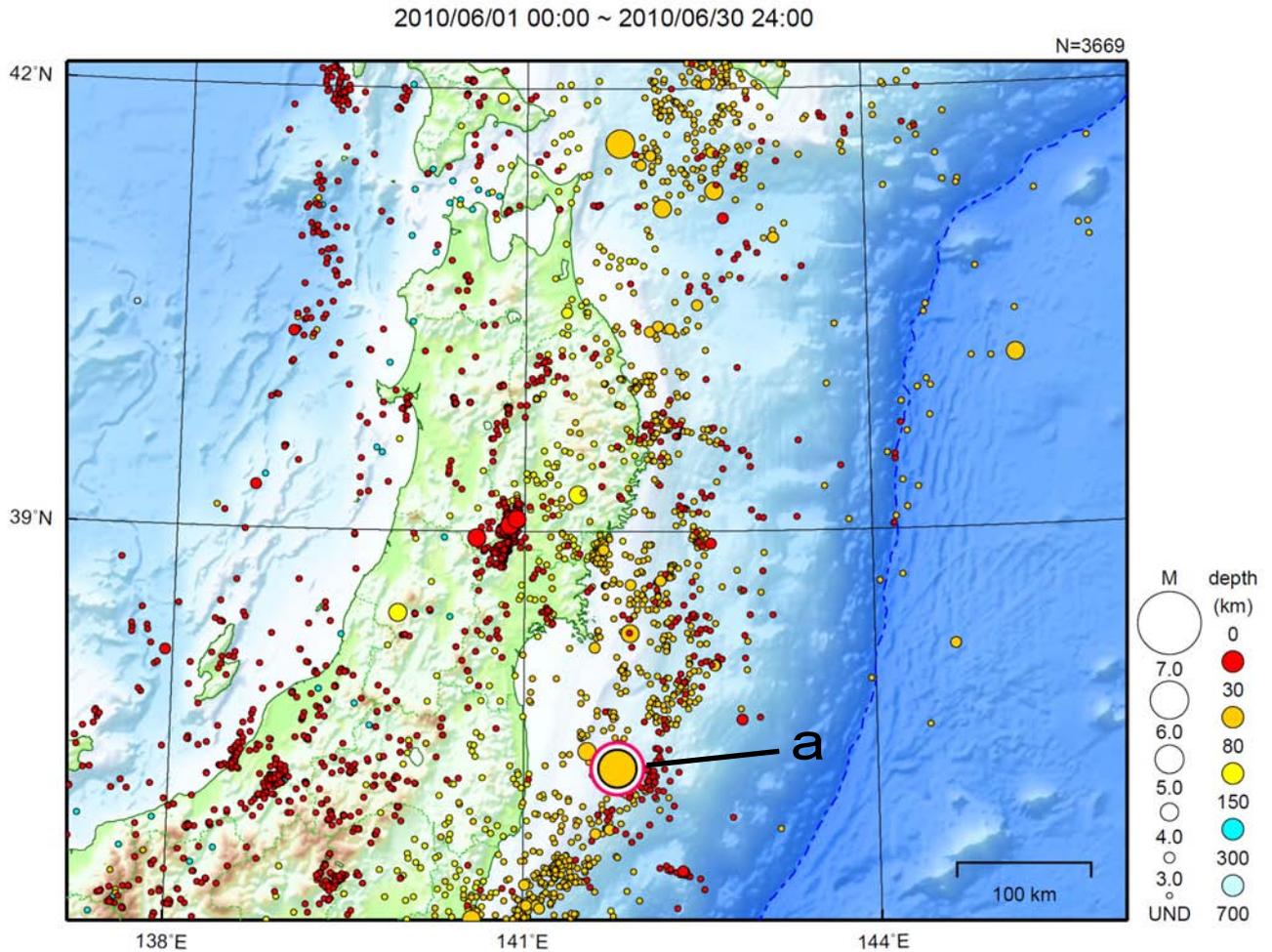


東北地方



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 6月13日に福島県沖で M6.2 の地震（最大震度 5 弱）が発生した。

（上記期間外）

7月4日に岩手県内陸南部で M5.2 の地震（最大震度 4）が発生した。

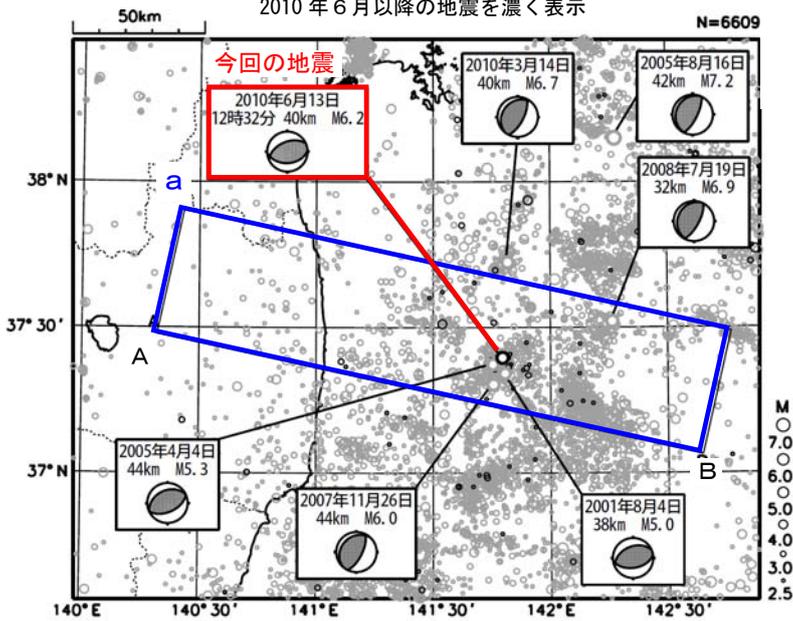
7月5日に岩手県沖で M6.4 の地震（最大震度 4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

6月13日 福島県沖の地震

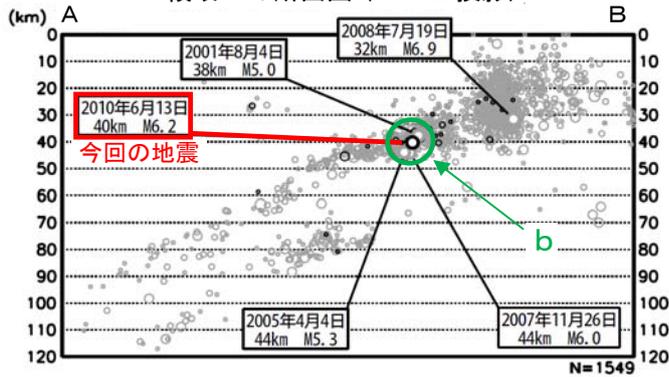
震央分布図 (2000年1月1日~2010年6月30日、
深さ0~120km、M \geq 2.5)

2010年6月以降の地震を濃く表示

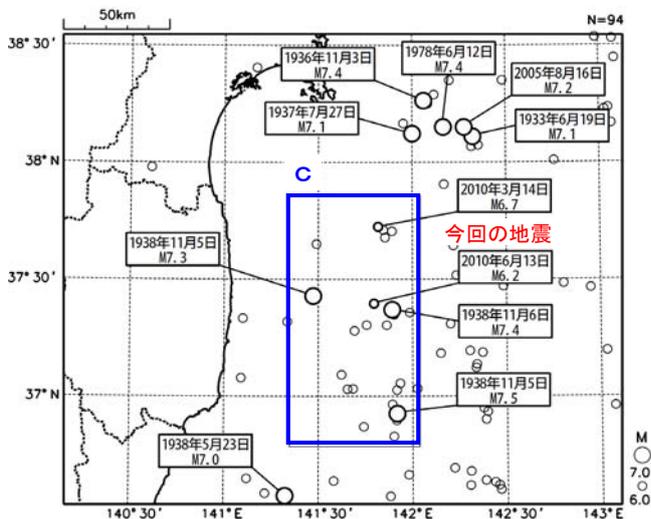


発震機構はCMT解を表示

領域aの断面図 (A-B投影)



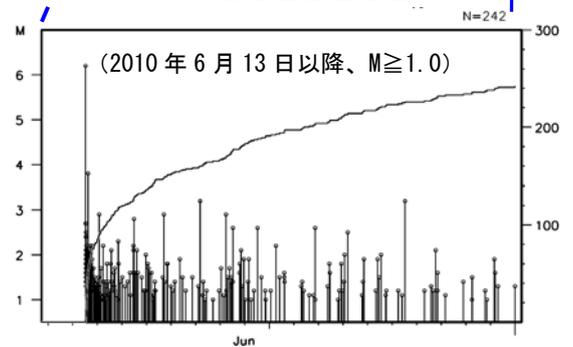
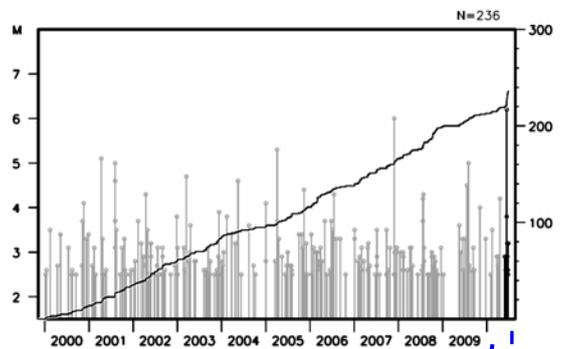
震央分布図 (1923年8月1日~2010年6月30日
深さ0~90km、M \geq 6.0)



2010年6月13日12時32分に福島県沖の深さ40kmでM6.2の地震 (最大震度5弱) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界付近で発生した地震である。余震活動は収まりつつある。

2000年1月以降の地震活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b内) では、2007年11月26日にM6.0の地震 (最大震度4) が発生している。

領域b内の地震活動経過図・回数積算図



1923年8月以降の地震活動をみると、今回の地震の震央付近 (領域c内) では、1938年にM7.5を最大とする地震活動が発生しており、これらの地震活動のうち、今回の震央付近では11月6日にM7.4の地震が発生している。

領域c内の地震活動経過図

